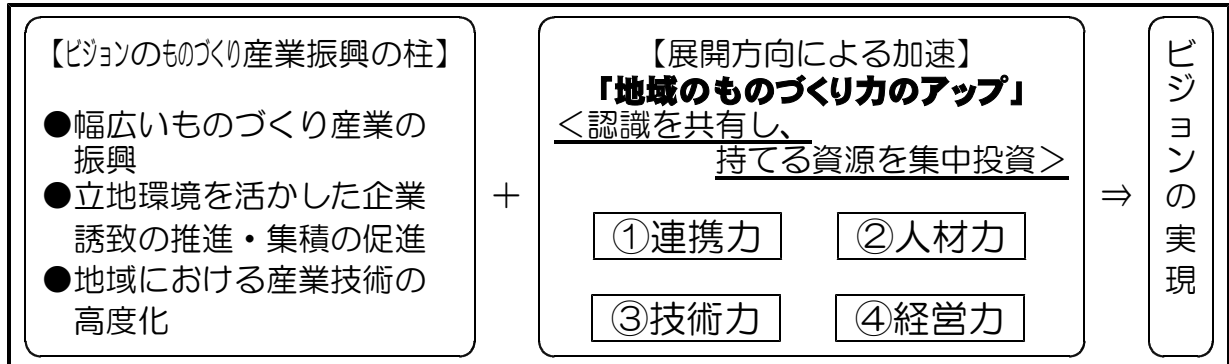


## 本道のものづくり産業振興の新たな展開方向について

### 1 策定のねらい

#### ○「ほっかいどう産業振興ビジョン（平成23～26年度）」の実現に向けて取組を加速

環境の変化等に即応し、経済の活性化を図るため、わかりやすい一つのテーマを掲げ、企業はもとより、道や経済団体、市町村などの関係者が、「オール北海道」として連携し、資源を集中することによりビジョンの実現を加速するもの



#### ○重点的、集中的な取組の促進

「連携力」、「人材力」、「技術力」、「経営力」の4つの項目において、積極的に挑戦すべき事項をメッセージとして明確化し、重点的、集中的に促進

#### ○関係者が方向性を共有し、一丸となった対応

施策の目的を実現するため、ものづくり産業の関係者が、今後4年程度を見据えたものづくり産業振興に向けた方向性を共有することを重視し、過去の「技術力のワンランクアップ運動（個々の企業の技術力を一段階向上）」や「エクセレントカンパニー（得意分野でNO.1を目指す）」などと同様の手法で全道展開

### 2 策定に向けた今後の取組

#### ○商工業振興審議会等におけるさらなる議論

- ・ 北海道商工業振興審議会の開催（12月予定）
- ・ ものづくり産業振興部会委員に素案について文書で意見照会
- ・ 道議会への報告

#### ○幅広い意見の反映

- ・ パブリックコメントの実施に合わせて支援機関等にも意見照会
- ・ ものづくり関連団体代表者懇話会の開催（2回目）

### 3 策定後の展開

#### ○幅広い関係者の意識の共有

- ・ 地域や業界団体等に対して十分に説明し、協力を要請
- ・ 毎年度、企業の具体的な取組についてPR

#### ○道の取組

- ・ 道の施策だけではなく、国の制度も活用し、集中的に施策を推進